

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会 議 名	令和7年6月森町教育委員会定例会					
開 催 日 時	令和7年6月26日（木）11時00分					
会 場	森町文化会館 第2研修室					
出席委員	教育長 委 員 委 員 委 員 委 員	野口和英 村松昌吾 早馬保男 佐藤佐和子 宮崎智栄				
出席者	学校教育課 健康こども課	課長 課長補佐 学校管理係長 庶務係長 課長	塩澤由記弥 土屋成弘 中尾有紗 鈴木大地 朝比奈礼子	社会教育課 	課長 課長補佐 社会教育係長	三澤由紀子 磯谷博俊 中村美幸
傍 聴 者	なし					

1 開 会

教 育 長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-------	------------------

2 前回会議録の承認

教 育 長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
教 育 長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を行う。

3 教育長の報告

教 育 長	6月に開催及び出席した各種会議等について報告する。 2日・課長会議 ・園長・校長会 ・スタートアップクラブ打合せ 3日・教育委員会学校施設等訪問 ・学校給食連絡協議会 4日・全員協議会 ・社会教育委員会 5日・本会議招集 ・全員協議会 9日・一般質問打合せ 10日・教育委員会学校施設等訪問	(総務課からの連絡等) (和顔愛語(3)、教育委員会行事等) (活動内容の周知・募集方法・指導者研修等) (飯田小、飯田幼、プティ保育園への訪問) (今年度の給食運営・検査等) (森町病院事業会計・水道事業会計債権放棄) (役員選出・今年度の社会教育事業計画等) (報告事項・人事・条例改正・一般会計補正予算・国民健康保険特別会計補正予算) (森町こども計画・健康増進計画・食育推進計画・幼稚園のあり方・スタートアップクラブ等) (6月定例議会一般質問答弁内容打合せ) (森中・森小・わかばへの訪問)
-------	--	---

	11日・本会議2日目 ・地域クラブ活動推進協議会 12日・磐周学生協常務理事来庁 ・森町観光協会総会 15日・Jリーグ・ホームタウン招待 磐田vs愛媛(エコパ) 16日・付属浜松小中校長・副校長 ・磐田納税貯蓄組合 来庁 17日・森町茶商組合来庁 18日・ときわ地域交流コンサート (大ホール) 19日・掛川工業高校長・教頭来庁 (チラシ配布依頼) 20日・政策会議 ・静西教育事務所人事管理訪問 23日・本会議3日目 24日・森町立図書館協議会 25日・本会議最終日 ・北海道森町訪問打合せ 26日・教育委員会学校施設等訪問 ・教育委員会定例会 30日・森町交通安全推進会議 (森町拠点防災倉庫) ・生徒指導連絡協議会	(条例・補正予算・一般議案質疑) (スタートアップ!Mori・Asahiクラブの内容) (今年度の事業報告) (今年度の事業計画等) (ジュビロ磐田招待試合観戦) (今年度の研究についての説明) (税の作文への協力依頼) (小中学校へのお茶の贈呈) (古川はるな氏(フルート)・斎藤樹里氏(ハープ)コンサート(森小・森中校区)) (未来の科学技術者フェスティバル、高校生ロボット競技大会、プログラミング体験広場) (遠州の小京都リノベーション推進会議) (令和8年度人事異動打合せ(旭が丘中)) (一般質問、学校教育課に関連する答弁等) (委嘱状伝達、今年度の図書館運営等) (条例改正・補正予算等一般議案の討論・採決) (引率者との打合せ) (宮園小・園田幼への訪問) (6月定例会) (夏の交通安全県民運動への取組等) (少年非行・交通事故概況・夏期休業中の取組)
教 育 長	教育長の報告について、質疑を求める。	
委 員 全 員	質疑なし承認。	

4 付議する案件

【議 事】

教 育 長	議事について事務局に説明を求める。 議第15号について説明を求める。
社会教育係長	議第15号 令和7年度森町男女共同参画推進委員の委嘱について 5月定例会で承認された委員のうち、1名の変更があったため教育委員会の議決を求める。以上、審議をお願いする。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。

【報告事項】

教 育 長	続いて報告事項について事務局に説明を求める。 報第13号について説明を求める。
社会教育係長	報第13号 「森の夢づくり大学」開設講座について 4月18日(金)から22日(火)の5日間、学生募集を実施した。今年度は49講座の募集をした結果、延べ394件の申し込みがあり、33講座延べ369人で開講することになった。

	電子申請を取り入れてから5年目となり、今年度は208件の申し込みがあった。全体の53%の方が電子申請を利用しており、年代別では70代が最も多く31%、次いで60代が26%という状況であった。 開設講座数は昨年度と同様、学生は昨年度と比較し11人減少となった。今年度は新たに、教養学部の「伝わる・聞ける韓国語初級」、音楽・芸術学部の「わたしのP Pバンド」、「昭和歌謡&演歌をみんなで歌いましょう!」、健康・生活学部の「指ヨガ」、「いすヨガ」の5講座が開講した。今年度の学長には一木貴代美さん、副学長には武蔵島尚さんが選出された。多くの講座が6月よりスタートし、7月18日（金）に学生代表者会、8月6日（水）に理事会・役員会を開催する予定。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
教 育 長	報第14号について説明を求める。
学校教育課 課 長 補 佐	報第14号 令和7年度 北海道森町児童生徒友好親善訪問団派遣について 8月5日（火）から7日（木）の2泊3日の行程で北海道森町児童生徒友好親善訪問団を派遣する。訪問団員は児童6名（小学5年生 男子3名、女子3名）、生徒4名（中学2年生 男子2名、女子2名）、引率4名（校長1名、教諭2名、事務局1名）。今回から養護教諭の同行は無く、現地で同行する看護師を手配した。旅程、事前学習会等の日程は資料の通り。 経費の個人負担は3割程度で、小中学生1人当たり29,000円前後を想定している。 8月下旬の事後学習会の後、「訪問記」の作成および配布を予定している。
教 育 長	以上について質疑を求める。
早 馬 委 員	派遣される児童生徒は希望者か。
学校教育課 課 長 補 佐	各小中学校に依頼し、希望者を募っている。希望者の中から男女の比率を考慮して選出した。
委 員 全 員	他に質疑なく承認。
教 育 長	報第15号について説明を求める。
庶 務 係 長	報第15号 県費会計年度任用職員(非常勤講師等)の任用について 県教育委員会派遣職員派遣要綱により、非常勤講師等の配置があった。6月から任用の職員は4名であり、区分や条件については資料のとおり。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
教 育 長	報第16号について説明を求める。
社会教育課長 学校教育課長	報第16号 令和7年6月議会定例会について 5月定例会で承認いただいた補正予算について、6月25日（水）に採決があり、賛成多数にて可決した。 つづいて、一般質問において教育長が答弁したものについて報告する。 加藤久幸議員から、「町内の小中学校での不審者侵入時に対する対策について」ということで、東京都立川市の小学校において5月に発生した傷害事件を背景とした質問があった。教育長から、各小中学校では年度当初に危機管理マニュアルを作成し、防災、防犯の体制を明確にして、その内容を職員で共有をしていると説明した。学校の門扉は登下校時以外は閉じ、許可無く立ち入らないことを明記した立看板を設置することで、許可の無い訪問者を拒む意志を表している。実際に敷地内において訪問者を見かけた場合は、学校関係者があいさつや声かけをし、立ち入りの目的を確認したうえで、不審者であるか否かを見極める等、学校全体での緊急対応の流れが決められており、児童生徒、教職員それぞれ

	に向けた防犯訓練も実施している。しかし、実際の緊急時には役割に囚われるあまり効果的な対応ができないことも想定されるため、全体を見通して臨機応変な対応ができるよう心掛けて訓練を実施するように園長・校長会においてもお願いしていると答弁した。 榊原雄太議員から、「森町における英語教育の取組について」ということで、「森町の小学校における英語教育の取組はどうか」、「英検の受験機会の拡大、促進など有用な情報の発信をしているか」、「英検受験料の補助制度を検討しているか」、「袋井市における「放課後イングリッシュクラブ」のような英語学習の意欲向上に向けた取組をしているか」という4つの質問があった。 小学校における英語教育については、全国的に5、6年生は教科として取り組んでおり、3、4年生は外国語活動として取り組んでいる。森町ではそれに加え、1、2年生を対象にモジュール学習として、10分～15程度の短い英語のDVDを視聴し、英語に親しむ活動を年間105回実施することで3年生以降の取り組みにつなげているほか、ALT6名をそれぞれの学校に配置し、英語の授業だけでなく、学校生活の中で会話や一緒に活動することで外国の文化に触れる環境を整えている。 英検の受験機会については、試験会場を用意し、学校へのポスター掲示等を行うことで今後も受験を促していく。 英検受験料の補助については、県内では袋井市ほか、わずかな自治体でのみ実施している。森町の英語教育の指針は、「英語の勉強が楽しい」と答えた児童生徒数であると考えており、試験や数字に囚われることなく、ALTがいる学校の環境の中での経験を通じ、英語に対する壁をなくすことを目指している。アンケートを毎年実施しており、令和6年度においては、小学生の約8割、中学生の約9割が「英語の勉強が楽しい」との回答であった。この結果は日々の取り組みの成果であると考えている。英検は個人の英語力を測るひとつの目安ではあるが、森町の英語教育の目指すところではない。試験会場の用意、広報は継続していくものの、受験料の補助については検討していない。 英語学習の意欲向上に向けた取り組みについては、夏休みに「ワンデイイングリッシュキャンプ」を実施している。今年度は小学6年生を対象に、ALT全員で授業を実施する「出張イングリッシュキャンプ」を2学期に計画しているほか、町内の寺社仏閣や史跡といったチェックポイントにALTを配置し、英語と社会科を同時に学ぶことができるウォークラリーも計画しており、そのような取り組みを通じて英語に対する学習意欲の向上を目指していると答弁した。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。

5 連絡事項

教 育 長	連絡事項について、説明を求める。
庶 務 係 長	・総合教育会議を7月2日（水）15時30分から第1研修室で開催予定。また、次回定例会を7月25日（金）13時00分から第2研修室で開催予定。

6 閉 会

教 育 長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 11時40分閉会
-------	---------------------------------

上記のとおり、会議の顚末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 教 育 長

委 員

委 員

委 員

委 員

事 務 局
